



金沢犀川ワイズメンズクラブ 2014年5月第一例会のご案内

お気軽にご参加ください

日 時：2014年5月8日(木) 19:00～21:00

場 所：金沢白鳥路ホテル(金沢市丸の内6-3 TEL 076-222-1212) <http://www.hakuchoro.com/>

会 費：3,000円(夕食代を含む)

卓 話：輝こう熟年！—これからの生き方再発見—



菱田 陽子氏(元・北陸学院大学短期大学部教授)

卓話概要：交流分析、ジョハリの窓、オルポートの成熟の基準などの考え方をもとに、熟年世代の生き方、あり方を考えている。熟年とは成熟した大人をイメージしているが、具体的には、どんな人をさすのであろうか。提唱されている理論に基づく物差しをもとに、自分を測ってみるとどんな自分が見えてくるのであろうか。熟年と言われる年になって自分をどれ程わかっているだろうか。自分に関心のない人はいないと言われているし、交流分析を提唱したEric Berneは、「人はストローク(愛情・良い刺激)をもらうために生きている」と言っているが、この機会に改めて自己の内面を覗いてみてはいかがなものであろうか。先人の提唱した理論をもとに、熟年世代のあり方、社会と人への貢献などの側面からも語ってみたい。皆様のお考えも聞けたら、なお嬉しい。

講師プロフィール：ひしだ・ようこ。1948年金沢生まれ。泉丘高等学校を経て、北陸学院短期大学英語科卒業。金沢大学教育学研究科修士課程終了、教育学修士取得(教育心理学専攻)。ニッコー株式会社で社長秘書として勤務。結婚して渡米。伊藤忠商事ニューヨーク支店勤務。帰国後、英語教室英会話講師、非常勤講師の後、北陸学院大学短期大学部に専任教員として勤務、今年3月で退官。松任市、白山市の教育委員を14年半歴任、今年3月退任。主要著書/『国際秘書実務—異文化間コミュニケーションとオフィスワーク』ミネルバ出版共著、『現代秘書実務：オフィスワークの知識と実務』、嵯峨野書院共著、『ビジネスワークの基礎』、嵯峨野書院、『気づきの心理学 交流分析：自立・自律と甘え・依存』北陸学院大学 臨床発達心理学研究会 出版グループ』。主要論文/「ビジネス社会の精神側面における問題点とその対策の研究」、「現代青年の自己受容に関する分析」、「男女共同参画社会関連意識の分析」、「自我状態が友だちつき合いに及ぼす影響」、「現代青年の自立性に関する研究」。

参加申込・問い合わせ先

*お申し込みは5月5日(月)までに。

会長：澤瀬 TEL/FAX 076-276-7822

書記：北 TEL/FAX 076-245-2386

準備当番：平口 TEL 076-264-0220

上記個人のアドレスをご存知の方は、Eメールで申し込むこともできます。または、ホームページ管理者(平口哲夫)のアドレス

(koshomachirukaと@とyahoo.co.jpとの組合せ)をご利用ください。

みちしるべ

